

2013年度 武田薬品工業株式会社湘南研究所の環境保全に関する
連絡会議議事要録

日時 2013年(平成25年)5月24日(金)10時から
場所 武田薬品工業株式会社湘南研究所会議室
出席者 村岡地区自治町内会連合会、小塚町内会、小塚東町内会、高谷町内会、
宮前町内会、渡内町内会、渡内北町内会及び渡内西町内会の代表(8名)
武田薬品工業株式会社湘南研究所研究業務部、エンジニアリング部及び総
務人事センター職員(7名)
藤沢市役所環境保全課、保健所生活衛生課、下水道業務課及び村岡公民館
職員(7名)

議題・内容

1 あいさつ

藤沢市、武田薬品工業(株)、町内会の代表者あいさつの後、次のとおり進められました。

2 議題

(1) 藤沢市からの報告

6月市議会の厚生環境常任委員会において、遺伝子組換え廃液漏出事故後について前回議会に報告した2011(平成23年)年12月以降の対応状況や、武田薬品工業が行ったリスクアセスメント調査結果の報告を武田薬品工業とともにを行います。

(2) 武田薬品工業からの報告

1) H24年度「環境測定結果報告」

環境測定結果について、排水については下水道に排水する直前の最終貯留槽で、毎月1回行いました。法令基準値の概ね半分の値の管理目標値で管理しており、且つ、管理目標値を上回ることなく、安定した稼働となっております。

大気への排気は、ガスエンジン4台については管理目標値を超えることなく運転できました。ボイラー30台については、資料中 No.29が9月の測定で窒素酸化物の管理目標値30.5ppmに対して35ppmと少し超えました。このため、直ちに運転を止めてガス流量の微調整を行い、再起動後に測定したところ14ppmと問題はなくなりました。12月にも測定しましたが、問題ない値を維持していました。

騒音は、敷地境界の6か所で年4回測定しました。5月のD地点の夜間に雷の影響で管理目標を超過しました。8月の夏期にはセミの鳴き声で3地点の朝と昼が超過しました。2月のD地点の夜間は、近隣の室外機の音により超過しましたが、騒音の測定者からは、研究所からの音はなかったとの報告を受けています

振動も騒音と同じ地点で測定しましたが、管理目標値を下回っていました。

臭気は、敷地境界の4地点で測定しましたが、管理目標値以下でした。

現在、騒音計の表示板を北側と北東側の2か所に設置していますが、今年の秋頃に運用を停止したいと考えています。旧工場の解体や研究所の建設工事では、野外で大きな機械が動くため、皆様に安心していただくため騒音計を設置しました。今は、野外での音の出るような工事は発生していないため、今後は先ほどお話した年4回の測定の実施と音の出る機械を設置するようなことがあれば測定を行うなどの対応をまいります。なお、守衛所で排水や、排気の測定結果の表示は継続いたします。騒音の表示については、運用の中止をご提案いたしたいと思っておりますので、ご意見をお願いいたします。

2) 「リスクアセスメントの結果報告」市長宛

4月10日に、別紙資料の「湘南研究所の安全・安心の確保を目指した安全対策の結果報告書」を藤沢市に提出しました。1月の連絡会議との変更点は、リスクアセスメント会社の指摘事項について一部は改善予定となっていたものが、すべて完了しましたという表現になっています。

3) 「リスクアセスメントの結果報告」6月議会にて説明

先ほど藤沢市からもお話がありましたが、6月市議会厚生環境常任委員会でリスクアセスメント結果の報告をします。

4) 「環境モニター」推薦依頼

地域の皆様とのコミュニケーションの一環として、研究所からの音や臭いなどの環境に関する情報や環境管理に関するご意見をお伺いし、改善につなげていきたいと考えています。各町内会から1名の方のご推薦をお願いします。

5) その他

①ボランティア清掃

敷地外周の清掃を、関係会社の従業員とともに年4回実施します。第1回目を5月21日に実施しましたが、約300人が参加しました。

②桜まつり

3月31日に桜まつりを実施しました。あいにくの天気でしたが、福祉施設と協力し、販売ブースの設置を行うなど好評でした。

③福寿会お花見

3月26日に近隣の老人ホーム入居者の方々に、桜を楽しんでいただきました。前回は車いすでの移動にご不便をおかけしたことから、車いすでの移動をサポートして桜を見て回るなど好評でした。

④湘南藤沢ウォーキング協会

4月26日に約400の方が参加して、研究所構内の緑地等を散策しました。

3 質疑

町内会 騒音の表示板について、設置の目的は？

武田 解体工事で大きな音が出ることで、苦情もいただいたので近隣の皆様に安心していただくために設置しました。

町内会 今は、研究所からの音、振動はない。町内でも何のために設置してあるのかという話はある。町内会の会合でこの話をします。

武田 夏は窓を開けるので、秋頃の停止を予定します。鎌倉市側は夜間まぶしいとの意見があったので、夜は停止しています。

藤沢市 音でお困りのことがあれば、市も対応します。

町内会 ボイラーの29番が管理目標値を超過した原因は？

武田 都市ガスと空気の流量バランスがあっていなかったため、微調整を行いました。

町内会 排水の測定結果で、全有機炭素（TOC）の最小値はゼロとなっていますが、生物化学的酸素要求量（BOD）の最小値は13と数値が出ている。これは同じ時期に採取したサンプルですか？同じサンプルであれば、TOCがゼロでBODが13という値が出るのはおかしいと思います。

武田 本表は年間の最大値・最小値を表示していますので、全く同じ時期に採取したサンプルではありません。TOCの数値が上がるのは、実験に使用する「培地」というものを流したりするときになります。機器冷却水だけを流したときは、ゼロになります。

4 その他

連絡会議は、年間の環境測定結果の報告を中心に原則として毎年この時期に開催することになっておりますので、次回につきましては来年の5月頃を予定したいと思っております。それ以外で開催のご要望がありましたら、適宜開催いたしますのでよろしく願いいたします。

以上